

科目分類	いのち・人間の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	配当セメスター	区分	単位数	授業時間数
71003	1	前期	選択	1	15
授業科目名 (英文)		文化人類学 (Cultural Anthropology)			
担当教員名		村田 良子			
授業の概要及び到達目標					
人間を社会的・文化的側面からとらえたときに見えてくる社会・文化と人間との相互作用について、基礎的な文化人類学的な研究手法とこれによる知見の発展も含めて理解する。					
準 備 学 習 等					
本講は、上記項目にあげた様に、人間の多様性を研究対象とした文化人類学です。しかしながら、講義回数が限られていますので、文化人類学の項目全体を扱うことは不可能です。従いまして、この分野において、将来の医療従事者となる皆さんに是非知っておいて欲しい項目に焦点をあてています。準備学習として特定の科目は指定しませんが、日常生活において、新聞やニュースなどで、下記項目、例えば、「イエ」、「異文化理解」、「死」、「宗教」、「伝統医療」などの言葉がどの様に使われているのかを記憶しておいて下さい。					
成績評価の方法	中間試験(50%)と定期試験(50%)にて評価します。中間試験は授業内試験で、6月頃を予定しています。				
テキスト	特に指定しません。				
参考図書	授業内で随時紹介します。				
備 考	特になし				
授 業 計 画					
1 講 文化人類学の歴史：異文化研究から文化人類学が成立するまで 社会科学において、文化人類学の歴史は比較的新しいです。その学問体系はどの様に構築されてきたのか、そもそも文化とは何か、そして、どのように看護学の分野と関係しているのか、ということについて概説します。					
2 講 日本社会の特徴：タテ社会とは？ 一般的な言葉として「タテ社会」という言葉が使われています。しかしながら、この言葉を最初に使用したのは社会人類学者でした。日本のどのような特徴について、この言葉は使われ					

るようになったのか、他文化との比較などから説明します。

3 講 宗教：現代日本における宗教

現代日本人の多くは、自分の宗教観について説明する言葉を持っていませんし、議論することにも躊躇を感じがちです。何故なのでしょう？日本人の宗教観と現代における問題点について考えていきます。

4 講 宗教：宗教とは何か？

文化人類学は異文化理解からスタートした学問です。宗教に関しても、同様です。異文化の宗教を知り、理解する方法から、宗教について考えます。

5 講 医療人類学：人が治癒する過程とは？

患者さんは、医療従事者の考える疾患からの回復とは、異なる説明体系を持っている場合があります。何故そのようなことが起こるのでしょうか？ここでは、医療人類学の立場から、病気について考えます。

6 講 医療人類学：伝統的医療とは？

5 講とも関連しますが、伝統的医療という医療体系が世界にはあります。伝統的医療にはそれぞれの身体論や健康の定義などがあります。インドの伝統的医療であるアーユルヴェーダなどを例として、伝統的医療について説明します。

7 講 死：死者供養の多様性とその意味

人はそれぞれの文化の世界観や宗教観に基づいて、自分の人生や死について考えます。そのため、生物学的にはバリエーションのない「死」というものに、社会的文化的文脈において多様性が生じています。その多様性とそれぞれの意味について考えます。

8 講 死：日本における伝統的な祖先供養

日本の葬送の形態が変容しつつある近年ですが、伝統的な祖先崇拝について学びます。

定期試験

授業期間内に中間試験を行い、試験期間に期末試験を行います。